

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
乳肉水産食品部会
議事次第

日時：平成24年3月30日（金）

15:00～17:00

場所：専用第12会議室

1. 開会

2. 議題

(1) 生食用牛レバーの取扱いについて

(2) その他

3. 閉会

<配布資料>

- 資料1：生食用牛レバーの取扱いについて
- 資料2：前回部会資料（牛肝臓の大腸菌及びカンピロバクター汚染に関する調査成績）に関する追加情報について（農林水産省提出資料）
- 資料3：と殺後の牛肝臓内保菌試験（胆嚢管結紮の結果）（関係業界団体提出資料）
- 資料4-1：牛肝臓の消毒実験計画（関係業界団体提出資料）
- 資料4-2：牛肝臓表面汚染対策検討（関係業界団体提出資料）
- 資料5：生食・生レバーを衛生的に提供することについて（関係業界団体提出資料）

<参考資料>

- 参考資料1：生食用牛レバーの取扱いについて（案）（平成23年7月6日食中毒・乳肉水産食品合同部会資料6）
- 参考資料2：生食用牛レバーの取扱いについて（平成23年7月6日食安発0706第1号）
- 参考資料3：生食用牛レバーの取扱いについて（平成23年12月20日食安発1220第1号）
- 参考資料4：ご注意ください！お肉の生食・加熱不足による食中毒（政府広報オンライン）
- 参考資料5：牛レバーの生食について（厚生労働省ホームページ）
- 参考資料6：牛レバー等による食中毒報告事例（平成23年、本年2月24日乳肉水産食品部会参考資料6）
- 参考資料7：食品健康影響評価のためのリスクプロファイル～牛肉を主とする食肉中の腸管出血性大腸菌～
- 参考資料8-1：牛レバー内部における腸管出血性大腸菌等の汚染実態調査（概要、本年2月24日乳肉水産食品部会資料2）
- 参考資料8-2：牛レバー内部における腸管出血性大腸菌等の汚染実態調査（詳細版、本年2月24日乳肉水産食品部会資料3を一部修正）
- 参考資料9：牛肝臓の大腸菌0157及びカンピロバクター汚染に関する調査成績（農林水産省提出資料、本年2月24日乳肉水産食品部会資料4）
- 参考資料10：肝臓における腸管出血性大腸菌の胆嚢及び胆管からの逆行性汚染に関する試験（関係業界団体提出資料、本年2月24日乳肉水産食品部会資料5）

薬事・食品衛生審議会 乳肉水産食品部会

(委員)

No.	氏名	現職
1	阿南 久	全国消費者団体連絡会事務局長
2	石田 裕美	女子栄養大学実践栄養学科長・教授
3	甲斐 明美	東京都健康安全研究センター微生物部長
4	木村 凡	東京海洋大学食品生産科学科教授
5	小西 良子	国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部長
6	鈴木 敏之	独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所水産物応用開発研究センター衛生管理グループ長
7	寺嶋 淳	国立感染症研究所細菌第一部第一室長
8	中村 政幸	財団法人畜産生物科学安全研究所参与
9	西淵 光昭	京都大学東南アジア研究所教授
10	野田 衛	国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部第四室長
11	林谷 秀樹	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
12	堀江 正一	大妻女子大学家政学部食物学科教授
13	松田 幹	名古屋大学大学院生命農学研究科教授
14	山下 倫明	独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所水産物応用開発研究センター安全性評価グループ長
◎ 15	山本 茂貴	国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部長

◎は部会長

(参考人)

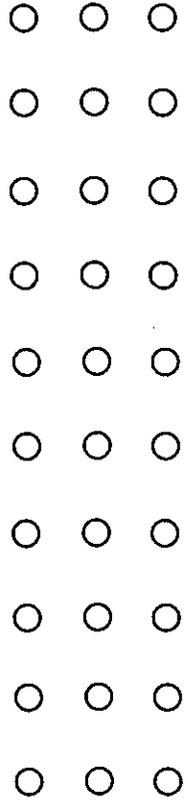
No.	氏名	現職
1	品川 邦汎	岩手大学農学部特任教授
2	小林 喜一	全国食肉事業協同組合連合会専務理事
3	関崎 勉	東京大学食の安全研究センター長
4	山崎 伸二	大阪府立大学生命環境科学科教授

(関係省庁)

No.	氏名	現職
1	佐々木 貴正	農林水産省 消費・安全局 消費・安全政策課 リスク管理専門官

平成24年3月30日薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 乳肉水産食品部会
 (厚生労働省 専用第12会議室 15:00~17:00)

一般傍聴者席



輸入食品
安全対策室長 ○

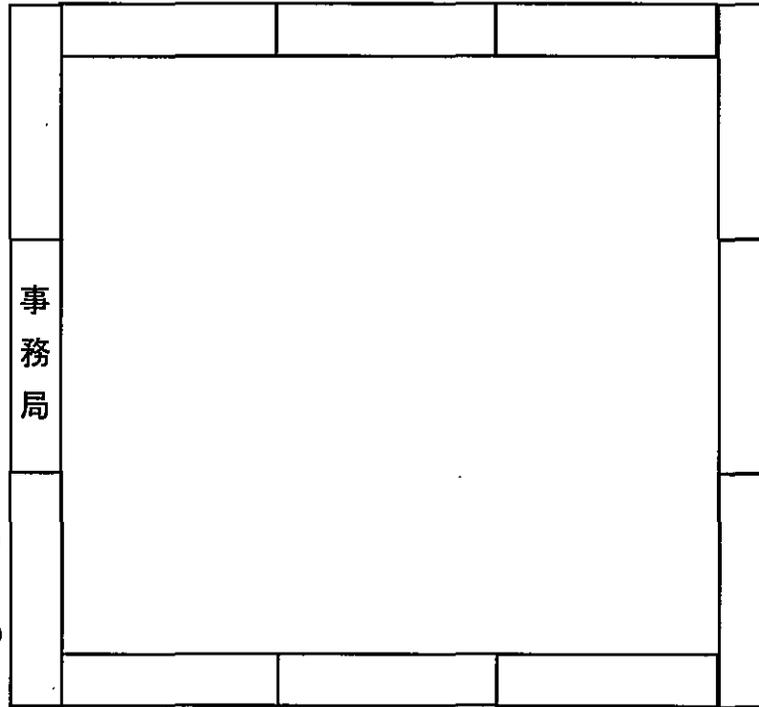
監視安全課長 ○

大臣官房参事官 ○

食品安全部長 ○

企画情報課長 ○

基準審査課長 ○



食中毒被害
情報管理室長 ○

参考人席 ○ ○ ○

参考人席

○ 山下委員

○ 松田委員

○ 堀江委員

○ 林谷委員

○ 野田委員

○ 西淵委員

○ 山本部長

○ 中村委員

○ 寺嶋委員

浦上専門官 ○

松本専門官 ○

品川参考人 ○

阿南委員 ○

甲斐委員 ○

木村委員 ○

速記席 ○